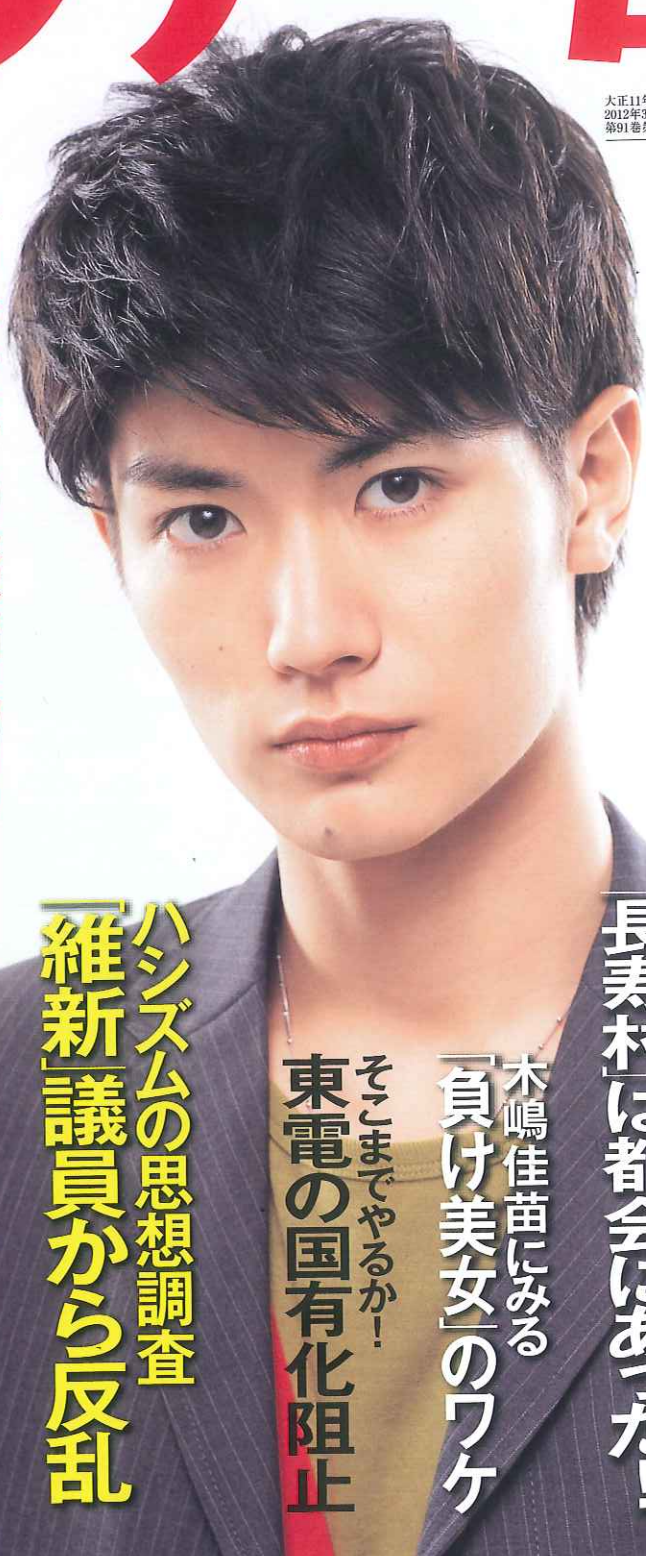


大学合格者高校別ランキング 津田塾・立教・成城・関西・関西学院など56大学

サンデー毎日

大正11年3月31日第三種郵便物認可
2012年3月11日発行 毎週火曜日発行
第91巻第11号 通巻5097号(2月28日発売)

3.11増大号
特別定価 380円



2030年死者40万人増 家で野垂れ死に!?

施設から在宅介護の欺瞞

NO.1は横浜・青葉区

長寿村は都会にあった!

木嶋佳苗にみる

「負け美女」のワケ

そこまでやるか!

東電の国有化阻止

ハシズムの思想調査

維新議員から反乱

小沢事件の深層

スクープ!

最高裁の官製談合疑惑

3.11を乗り越えて

産業から日本を元気に!

建設業

一級建築士事務所カヌカデザイン (神奈川県)

擁壁(がけ地)改修で震災や台風にも強い街を! 被災地内陸部の地滑りにも対応 “KD工法”

擁壁(がけ地)改修のエキスパートである一級建築士事務所カヌカデザイン(鹿糠嘉津博社長)。様々なメリットを持つ独自の「KD工法」に注目が集まっている。

地震や台風など、災害時の被害を食い止めるのに役立つ同社が開発した擁壁。KD工法は、①地盤の悪い土地でも耐震性・安全性を確保できる。

②従来は重機が入れずに施工できなかった狭あい地でも対応可能。③既存の建造物も壊さず構築できる。④擁壁が垂直のため敷地面積が増え、土地を有効活用できる。⑤底盤が必要なく、用いる建材の数は少なく工期も短縮できるため、環境に優しくコストも抑えられる。⑥デザイン性が高く、景観にも配慮できる。

従来工法概念を打ち破ったKD工法は、個人だけでなく、国や自治体主導の引き合いも増えている。現在3つの施工方法の特許(第4812324号・第40799975号・第4532435号)を取得。日本大学准教授(工学博士)の佐藤秀人先生との連携によっても、その性能の高さが研究・証明されている。

カヌカデザインが設計を担当し、全国の協力会社で施工可能。施工後は安心・安全のための擁壁保険が用意されており、保証書を発行する。同社では、住宅が建て込ん

だ地区の狭あいな道路に面して、連続した宅地の擁壁の設計を行った実績もある。

「小学生が通るスクールゾーンなので、がけ崩れが起きたら危険。KD工法で安全確保はもちろん、道幅も拡張できるため、緊急車両の通行も可能になりました」(鹿糠社長)

**自治体と共に安全な街づくり
良いモデルケースを被災地へ**

ある自治体では防災上の課題がある個人所有のがけに対し、助成金を出して安全・快適な街づくりを推進している。がけ地の防災工事については、条件にもよるが例えば5㎡未満で200万円、5㎡以上の場合では400万円まで助成される可能性がある。

「これは国や地方自治体による支援の良いモデルケースだと思います。東日本大震災の

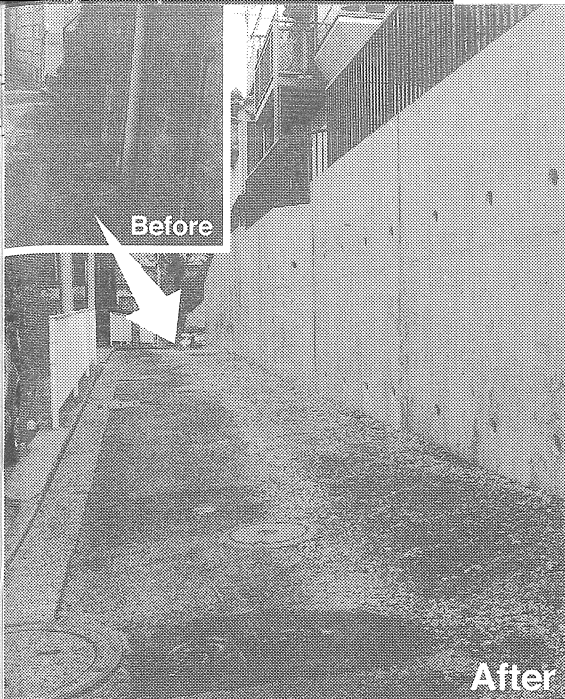


バーナード様邸。同社の擁壁はデザイン性も高い

土地ありきですから、整備・強化は急務です」(鹿糠社長) KD工法など、多くの要件に応える技術でこれらを改善し、今こそ安全な暮らしの実現に向けて取り組んでいくべき時ではないだろうか。(加)

【会社データ】

本社 神奈川県横浜市西区戸部本町51-13 松村興産ビル2F
☎045-328-3695
事業内容 擁壁における設計・施工、建築物の設計など
<http://www.kanuka.jp>



KD工法による施工写真。施工前(左上)と施工後。安心のスクールゾーンになり、緊急車両も通れるように



鹿糠 嘉津博 社長